

Press Release

報道関係 各位

2011年 11月 15日

エクセルソフトは、PDF アプリケーション開発コンポーネントの 最新版 BCL easyPDF SDK 7.0 をリリース

エクセルソフト株式会社（東京都港区）は、PDF アプリケーション開発コンポーネント BCL easyPDF SDK 7.0 を 2011年 11月 16日より販売開始します。BCL easyPDF SDK は、ソフトウェア開発者が独自の PDF ソリューションを実現できるよう、さまざまなプログラミング言語をサポートし、PDF 文書の生成、編集を行うアプリケーションを簡単に構築できるプログラミング ツールキットです。



■ **製品名：**

BCL easyPDF SDK 7.0

(ビーシーエル・イージーピーディーエフ エスディケイ 7.0)

■ **製品カテゴリー：**

PDF アプリケーション開発用コンポーネント

■ **製品概要：**

BCL easyPDF SDK は、さまざまなプログラム言語のアプリケーションからプログラマ的に PDF を作成、編集（結合、回転、削除、分割、PDF の暗号化など）が可能な、拡張性の高い COM オブジェクトです。製品の使いやすさ、品質、パフォーマンス、信頼性は、ミッション クリティカルな PDF サーバー アプリケーションやデスクトップ アプリケーションの実装に最適であるとともに、開発プロセスと保守プロセスに必要な時間と費用を削減することができます。

■ **製品の主な特長：**

BCL easyPDF SDK は、サーバー アプリケーションやデスクトップ アプリケーションに簡単に統合でき、開発プロセスと保守プロセスに必要な時間と費用を節約します。

- わずか 3 行のコードで PDF を簡単に生成
- 画像ファイルから PDF への変換、PDF から画像ファイルへの変換をサポート
- Acrobat Reader を使用せずに PDF をプログラマ的に物理プリンタから印刷
- BCL Technologies 社独自の PDF エンジンにより、PostScript 中間ファイルを生成することなく高パフォーマンスな変換処理で高品質な PDF 出力を実現
- 無制限のマルチスレッド処理対応

■ BCL easyPDF SDK 7.0 の主な新機能

- **PDF Printer API (PDF 出力) に Microsoft Office 2007、2010 向けのオブジェクトが追加**

サーバー サイドで PDF 変換処理を行う際に、従来のようにあらかじめインタラクティブなユーザーとしてサーバーにログインしておくことなく Office ドキュメントを 変換することができるようになりました。また XLS/XLSX、PUB、VSD、PPT/PPTX ファイルを PDF 出力する際の特別な変換オプションも用意されています。

- **PDF Processor API (PDF 編集) に新たな API が追加**

テンポラリ ファイルを使用せずに、メモリ内で PDF ページの抽出処理を可能にする Processor.ExtractPagesMem、PDF のページを他の PDF ページ上に配置できる Processor.StampPDFonPDF、PDF ページ上の特定の領域をクロップ (切り取り) できる Processor.CropPages および ProcessorHandle.CropPages、などの新しい API が機能追加されたことで、作成するアプリケーションでの PDF 編集処理の可能性が一段と広がりました。

■ 動作環境

OS	<ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft Windows XP (32 / 64 ビット) ・ Microsoft Windows Server 2003 (32 / 64 ビット) ・ Microsoft Windows Vista (32 / 64 ビット) ・ Microsoft Windows Server 2008 (32 / 64 ビット) ・ Microsoft Windows 7 (32 / 64 ビット)
サポートされるソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ OpenOffice 3.x ・ Microsoft Office 2003、2007、2010 ・ Microsoft Visio 2003、2007、2010 ・ Microsoft Publisher 2003、2007、2010 ・ Microsoft Internet Explorer 6、7、8
開発言語	<ul style="list-style-type: none"> ・ VBScript、ASP、ASP.NET ・ Sun Microsystems Java SDK 1.5 またはそれ以上 ・ Visual Basic 6.0 ・ Visual Basic .NET ・ Visual C# .NET ・ Visual C++ .NET ・ Visual C++ 6.0、2002、2003、2005、2008、2010 ・ その他 COM をサポートする言語

■ 価格

製品名	税込価格 (本体価格)
BCL easyPDF SDK 開発ライセンス	¥ 68,250 (¥ 65,000)
BCL easyPDF SDK 配布ライセンス (デスクトップ)	¥ 10,290 (¥ 9,800)

BCL easyPDF SDK 配布ライセンス (社内サーバー)	¥ 340,620 (¥ 324,400)
BCL easyPDF SDK 配布ライセンス (Web サーバー)	¥ 450,345 (¥ 428,900)

- ※ 初年度は別途 30% の年間サポート & メンテナンスの同時購入が必須です。
- ※ 年間サポート & メンテナンスには、1 年間の無償アップグレード、日本語による Email サポートが含まれます。
- ※ 上記は、各 1 ライセンスを購入する場合の価格です。複数ライセンスを購入される場合は、数量に応じて割引が適用されます。詳細はお問い合わせください。

製品の詳細については、弊社 Web ページをご参照ください。

http://www.xlssoft.com/jp/products/bcl_tech/index.html

■ エクセルソフト株式会社について

エクセルソフト株式会社（東京都港区 代表取締役 名取弘人 資本金 1 千万円 TEL 03-5440-7875）は、ソフトウェア開発ツールを中心に世界中の優れたソフトウェアを日本およびアジアにおいて販売しています。

コンパイラー、帳票ツール、デバイスドライバ開発ツール、ヘルプ作成ツール、セキュリティソフトウェアなど幅広い製品を提供し、今日のコンピュータ ユーザーの多様なニーズに応えています。ソフトウェアの日本語および他言語へのローカライズ業務も承っています。

■ 米国 BCL Technologies 社について

BCL Technologies 社は、米国国防省関連の研究機関である国防高等研究計画庁 (DARPA : Defense Advanced Research Projects Agency) と先進技術プログラム (ATP) から資金援助を得ておこなわれている文書解析研究で、独自の文書管理技術を開発しており、これらの技術は NASA、NSF、および DARPA が研究している電子ライブラリの商用化に貢献しています。BCL Technologies 社は、1994 年に設立され、現在は米国カリフォルニア州のサンタクララ市に本社があります。

本プレス リリースについてのお問い合わせ先

エクセルソフト株式会社 営業部

TEL: 03-5440-7875

FAX: 03-5440-7876

URL: <http://www.xlssoft.com/jp>

Email: xlssoftkk@xlssoft.com

Microsoft、Office、Word、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。その他記載された社名、製品名、機種名は、各社の商標または登録商標です。